

シンボル登録に必要な準備と登録手順について

<器具の登録>

新しく器具を登録するには、「オブジェクトカタログ」に登録するか、「Stem部材登録」を使用します。
(それぞれ使用するデータが異なりますのでご注意ください。)

オブジェクトカタログ「編集」

●準備

登録したい器具の平面や断面、3D図面データを入手し、CADEWA Smartで開いておきます。

(断面や3D形状が不要な場合は、平面の図面データがあれば登録は可能です。

また、3D形状データがあれば、平面や断面図面を登録しなくても、平面、側面は投影形状が表示されます。)

●登録

オブジェクトカタログの「編集」ボタンをクリックし、表示された画面で登録を行います。

(手順は操作テキスト「シンボル登録編」を参照ください)



※上記以外にTOTOの器具は「衛生」-「TOTO部材登録」から、Panasonicの器具は「電気」-「LP部材登録」から登録できます。

(「TOTO部材登録」の手順は「シンボル登録に必要な準備と登録手順について【TOTO部材編】」を、

「LP部材登録」の手順は「ルミナスプランナー連携編」テキストを参照ください)

Stem部材登録

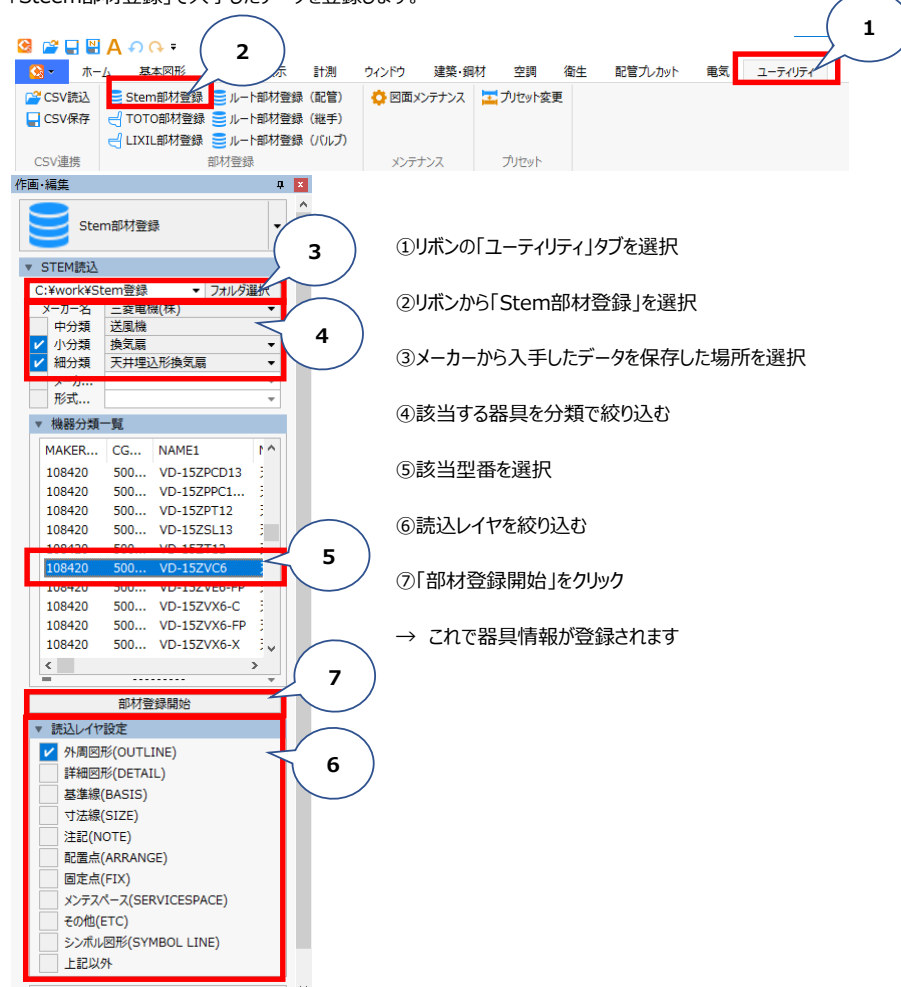
●準備

登録したい器具のメーカーが用意したC-CADECデータを入手します。

入手したデータを自分のマシンに展開しておきます。

●登録

「Stem部材登録」で入手したデータを登録します。



①リボンの「ユーティリティ」タブを選択

②リボンから「Stem部材登録」を選択

③メーカーから入手したデータを保存した場所を選択

④該当する器具を分類で絞り込む

⑤該当型番を選択

⑥読み込みレイアウトを絞り込む

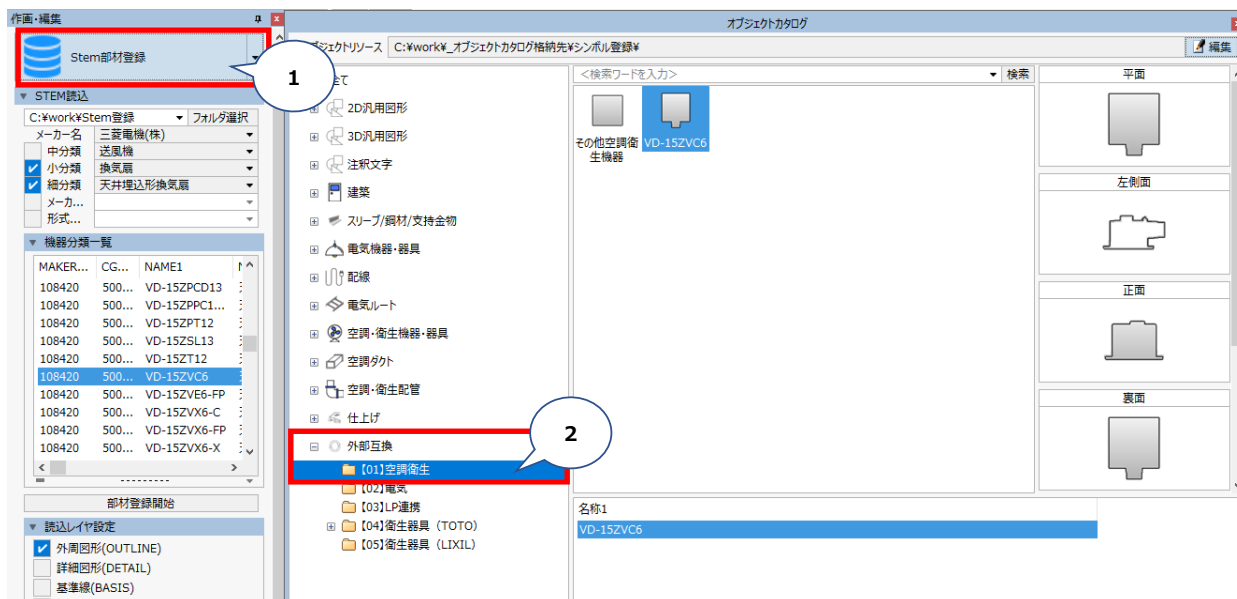
⑦「部材登録開始」をクリック

→ これで器具情報が登録されます

- 呼び出し
登録した器具を呼び出します。

①オブジェクトカタログボタンをクリック

②「外部互換」に登録されているので、該当シンボルを探して選択



オブジェクトカタログ「編集」の登録と「Stem部材登録」との違い

●登録用データ

オブジェクトカタログ「編集」

2D形状データ、もしくは3D形状データがあれば登録できます。

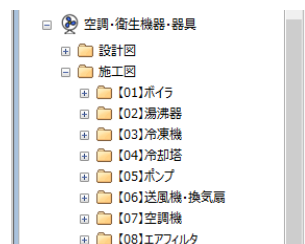
「Stem部材登録」

メーカーが用意したC-CADECデータが必要です。

●登録場所

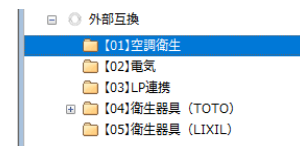
オブジェクトカタログ「編集」

選択フォルダ内に登録できます。



「Stem部材登録」

「外部互換」の中に登録されます。(登録先指定はできません)



●登録される2D形状、CG形状

オブジェクトカタログ「編集」

登録した面に登録した形状が表示されます。
2D形状のみ登録した場合、3DCGは表示されません。
3DCGのみ登録した場合、2D面は投影形状になります。

「Stem部材登録」

メーカーが用意した2D形状が登録されます。
(外形のみが詳細込みかは登録時に設定できます)
3DCGは、直方体で表現されます。

<登録用データの入手>

メーカーのホームページから登録したい器具のデータをダウンロードしてください。